資料５

ワークショップの進め方・タイムテーブル

１　狙い　　滝川市環境基本計画における環境テーマのあるべき姿・めざす姿の具体化

２　進行

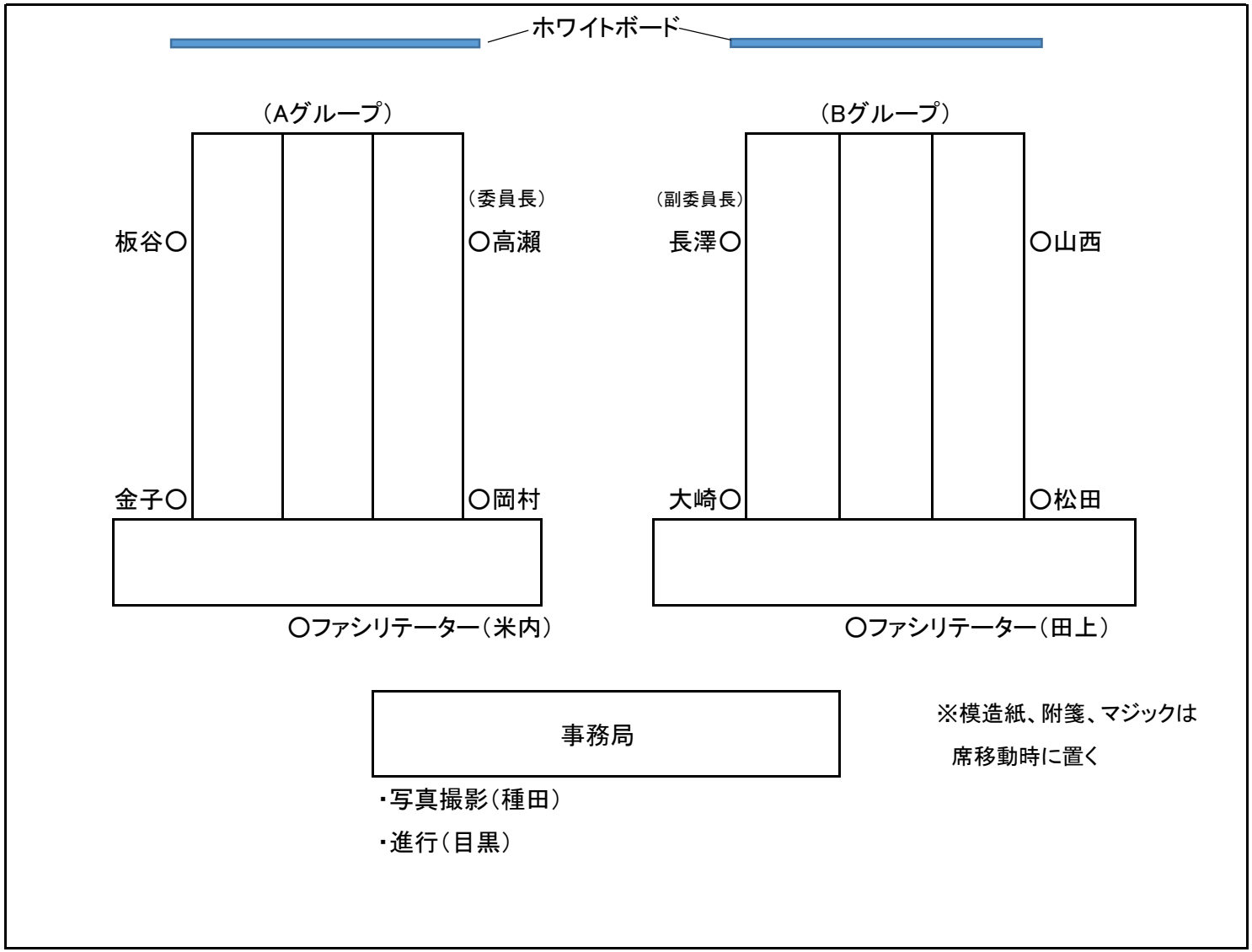
15:30～	①導入（説明） 5分	ア　ワークショップの趣旨・進め方を説明 イ　グループ内発表係　1名　　を選出
	②グループワーク	※グループワークはファシリテーター（事務局）が進行します。作業中不明な点などはファシリテーターにお聞きください。
15:35～	（1）現状・課題 15分	ア　A・Bグループともに、資料4を確認し、1回目のワークショップで出ていない意見やキーワードを洗い出しと書き出しを行う。 作業手順　a 付箋にマジックで書き出し（一人につき最低5つ） b 模造紙に貼り付ける c 同じグループごとにまとめる
15:50～	（2）あるべき姿・めざす姿 35分	ア　A・Bグループともに、滝川市の環境で、1回目のワークショップで出た意見をもとに、滝川市がどうなってほしいのかについて、意見やキーワードを書き出しを行う。（滝川市のあるべき姿・めざす姿） 作業手順　a 付箋にマジックで書き出し（一人につき最低5つ） b 模造紙に貼り付ける c 同じグループごとにまとめる
16:25～	③休憩 10分	
16:35～	④発表・共有 18分	ア　Aグループ発表（5分） イ　質疑応答（4分） ウ　Bグループ発表（5分） エ　質疑応答（4分）
16:53～	⑤まとめ 2分	ア　3回目の内容の説明

３　参考資料
①滝川市環境基本計画（第2次）　②滝川市の現状と課題　③アンケート集計・分析（市民・事業所）

４　グループ分け
Aグループ　市民委員：高瀬　板谷　金子　　事務局：米内（ファシリテーター）、岡村
Bグループ　市民委員：長澤　大崎　松田　山西　　事務局：田上（ファシリテーター）

第4回滝川市環境市民委員会　委員配置

601会議室



検討のプロセス

ステップ1
- 今はどうか
- 何が足りないのか

現状と課題

ステップ2
- どうなってほしいか

あるべき姿・めざす姿

ステップ3
- どう達成すべきか
- どうやるか・何をすべきか

手法・施策

ステップ4
- **環境基本計画へ反映**

検討のプロセス②

	A・Bグループ	ワーク内容
第3回 9月3日	1.生活環境 2.地球環境 3.自然環境・農業 4.環境コミュニティ	現状と課題の抽出 （事務局でまとめ次回へ）
第4回 10月上旬		あるべき姿・めざす姿の想像 （事務局でまとめ次回へ）
第5回 11月上旬		手法・施策 4つの基本目標の設定
第6回 12月中旬	基本計画（案）	